

## アメダスデータ等統合処理システムの運用開始について

気象庁では、本年3月25日より、アメダスデータ等統合処理システム（以下、新アメダスという）の運用を開始します。

新アメダスは、気象官署等とアメダス観測所の気象観測データを一括して処理するもので、運用開始時は気象官署等と約230ヶ所のアメダス観測所が接続されています。残りのアメダス観測所についても、来年度から順次、接続を行う予定です。

### 1. アメダス観測所の観測内容等の変更

新アメダスの運用開始にあわせて、アメダス観測所では新たに最大瞬間風速の観測を開始します。これにより、最大瞬間風速の観測所数は、これまでの約150ヶ所から約380ヶ所となります。

また、気温の観測はこれまで10分毎に行っていましたが、気象官署等と同じように10秒毎の観測値から求めます。

### 2. 提供する観測データの充実

これまでの観測データに加え、統計処理した観測データ（当該時刻までの24時間降水量や当日の最高・最低気温、最大瞬間風速等）を、10分毎に配信します。

本件に関する問い合わせ先：  
新アメダス運用開始関連 観測部観測課  
電話：03-3212-8341（内線4132）  
統計処理関連 観測部観測課統計室  
電話：03-3212-8341（内線4152）